



いわて花巻空港 台湾プログラムチャーター便運航再開



～ 第1便の中華航空チャーター機が到着 ～

空港課

平成 24 年 4 月 19 日（木）、台湾プログラムチャーター便の今年度第 1 便となる中華航空の乗客 139 人が、いわて花巻空港に到着しました。空港の到着ロビーでは、国際チャーター便歓迎実行委員会のメンバー等約 30 人が出迎え、歓迎セレモニーを開催しました。

台湾プログラムチャーター便は、東日本大震災後、福島第一原子力発電所事故等の影響により運航が中止されていましたが、今年 2 月に上野副知事らが台湾を訪れて、チャーター便再開を要請し、今春からの運航となりました。

今回の春季チャーター便は、5 月 5 日（土）まで行われ、約 600 人が訪れる予定になっています。また、秋にもチャーター便の誘致を目指しており、県では今後も、国内外に安全・安心や、平泉の文化遺産など観光資源を PR する等、いわて花巻空港の利用促進に積極的に取り組んでいきます。

※プログラムチャーター便とは、数便を連続して運航することにより回送運航を極力減らす運航のことです。

第 1 便の中華航空チャーター機（到着直後）



乗客が到着して賑わうロビー



中華航空の機長と客室乗務員



歓迎セレモニーでの記念撮影

